

授業科目	教育社会学	2単位	必修	講義	2 学年後期	担当 教員	准教授 小野崎 美奈子					
授業の概要	① 現代の学校教育に関する社会的事象について事例を通して理解するとともに、それらがどのように学校教育に影響を及ぼしており、課題に対応しているのかその動向について学ぶ。 ② 学校と地域との連携の意義や協働の在り方について事例を通して理解するとともに、学校管理下で起こる事件、事故、災害等に対する危機管理について学ぶ。											
到達目標				学習成果Ⅰ			学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ		
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 教育に関する社会的事項（学校をめぐる近年の状況、子どもの生活変化と指導上の課題、近年の教育政策等）を理解している。				○	○	◎	◎		○		○	○
2. 学校と地域の連携について理解している。				○			○	◎	◎	○		○
3. 学校安全への対応と課題について理解している。				○		◎	○	○	○	◎	◎	○
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はivページ参照												
	主 題	準備学習	本時の学習内容と到達目標					復 習				
1	オリエンテーション	シラバスに目を通しておく。	<ul style="list-style-type: none"> 授業の内容について概要を把握する。 教育社会学の研究分野を理解する。 					今後の学びの見通しを立てる。 本時の学習内容をまとめておく。				
2	学力の獲得（1）	教科書p12-19を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> 近年の大学進学率をもとに、子どもの学力獲得における機会が平等であるか、その現状を理解する。 					本時の学習内容をまとめておく。				
3	学力の獲得（2）	教科書p19-26を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の経済的状況と子どもの学力獲得の関係について理解する。 					本時の学習内容をまとめておく。				
4	高等教育への進学とジェンダー（1）	教科書p31-33を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> 社会的・文化的に構成された性差について理解する。 現代社会における性役割規範について、自身のこれまでの生活から振り返り認識する。 					本時の学習内容をまとめておく。				
5	高等教育への進学とジェンダー（2）	教科書p33-37を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> 教育達成における男女差の推移とメカニズムについて理解する 学んだ内容を踏まえて保育者として持つべき態度について考察する。 					本時の学習内容をまとめておく。				
6	学校に行っていない子どもたち（1）	教科書p69-99を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> 学校に行っていない子ども達に対する国の取り組みをもとに近年の状況を理解する。 長期欠席について家庭の経済状況との牽連を踏まえて理解する。 					本時の学習内容をまとめておく。				
7	学校に「行っていない」子どもたち（2）	教科書p101-114を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> 不登校の子どもたちに学びの機会を提供する「学校外の学びの場」について理解する。 不登校の子どもたちへの支援体制について理解する。 					本時の学習内容をまとめておく。				

8	貧困世帯の子どもたち (1)	教科書 p86-99 を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> 日本の貧困の状況を把握する。 貧困世帯の子ども達への様々な支援・を理解する。 	本時の学習内容をまとめておく。
9	貧困世帯の子どもたち (2)	教科書 p98-99 を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> 経済的支援を必要とする家庭に対して自治体がどのような支援を行っているのか理解する。 	本時の学習内容をまとめておく。
10	学校安全への対応 (1)	学校教育における安全について自分の考えをまとめておく。	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育における「安全」について具体的に理解する。 	本時の学習内容をまとめておく。
11	学校安全への対応 (2)	学校教育を取り巻く危機管理について考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育において、どのような危機管理が行われているのか理解する。 	本時の学習内容をまとめておく。
12	いじめ問題 (1)	教科書 p 193-201 を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> 日本におけるいじめ問題の歴史を理解する。 いじめの定義の変遷を理解する。 	本時の学習内容をまとめておく。
13	いじめ問題 (2)	教科書 p 201-212 を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> いじめ集団の四層構造モデルを理解する。 新型コロナウイルスに関連する差別や偏見に関する事例を踏まえて、保育者としての対応について考察する。 	本時の学習内容をまとめておく。
14	学校教育とメディア環境 (1)	現代の子どもはどのようなメディア環境の中で生活しているのか調べておく。	<ul style="list-style-type: none"> 現代のメディア環境が子どもに与える影響について理解を深める。 	本時の学習内容をまとめておく。
15	学校教育とメディア環境 (2) まとめ	前回の学習内容をふまえ、乳幼児とメディアとの関連について考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児とメディアとの関係について考察してきたことを保護者への子育て支援と関連させてまとめ、発表する。 これまでの授業の内容を振り返り教育社会学についての理解を深める。 	本時の学習内容をまとめておく。
成績評価	講義への取り組み (態度、レポートの提出物等) (40%) 期末試験 (60%) 合計100%			
教員からのコメント	身近な社会現象について考察を深めることで、教育の在り方、家庭の在り方、社会の在り方がより鮮明になってきます。 教育的視野を広め、幼児期からの教育を充実させるために積極的に学んでほしいと願っています。			
教科書	書名 半径5mからの教育社会学 著者 片山悠樹・内田良・古田和久・牧野智和 編 発行所 大月書店	推薦図書	必要に応じて随時紹介する。	